

RPPC メールマガジン 第 839 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 9 月 9 日）

■事務局からのお知らせ

先週・今週のお知らせは特にありません。

■先週・今週の報道発表

令和 2 年度脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業(補助事業)の三次公募について

【環境省 令和 2 年 9 月 3 日】

～詳細につきましては下記 URL をご参照ください～

<http://www.env.go.jp/press/108374.html>

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1.基地港湾として初指定。洋上風力整備拠点の秋田、能代、鹿島、北九州

国土交通省は 9 月 2 日、秋田港、能代港、鹿島港、北九州港の 4 港を洋上風力発電の設置・維持管理の拠点となる「基地港湾（海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾）」として初めて指定した。鹿島港の港湾管理者である大井川和彦茨城県知事、北九州港の港湾管理者・北橋健治北九州市長に、赤羽一嘉国交大臣が指定書を交付した。

今回初指定となった 4 港については 2 月に長期貸付制度の対象となる埠頭用地（荷役、荷捌き、組立、一時保管場所）、岸壁等を港湾計画に位置付けており、重厚長大な資機材を扱うことが可能な耐荷重・広さの確保に向けた施設整備を進めている。

2.広島港宇品ふ頭の再編改良事業、鋼管矢板による土留め護岸等

中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所は、広島港宇品地区のふ頭再編事業について、先に契約している静的締固め砂杭工法による地盤改良工事（延長約 150 ㍎）に続き、岸壁築造工事その 2 として、延長約 60 ㍎区間を対象とする土留め等の工事を手続き中。前面に鋼管矢板、背後に鋼管杭を打ってタイ材で結び、新たに設ける岸壁への土圧を抑える。今回工事は先行して実施する地盤改良区間の約 3 分の 1 の延長になり、広島港湾・空港整備事務

所では引き続き残っている区間についての鋼管矢板等による土留め工事を実施した後、本体の岸壁整備へと入っていく方針。

広島港宇品地区のふ頭再編事業は、老朽化している既設のマイナス 10 ㍎岸壁を船舶の大型化に対応してマイナス 12 ㍎に増深すると共に、耐震強化岸壁にし、大規模震災時の緊急物資輸送にも対応できる輸送拠点とする。

3.敦賀港で長期構想の検討開始

福井県は 9 月 3 日、敦賀港の港湾計画改訂に向け「敦賀港長期構想検討会」の初会合を開催した。

敦賀港では近年、RORO 船航路の開設（韓国、博多）、バイオマス発電所稼働に伴う大量の燃料チップの輸入など、大きな変化がある。また太平洋側震災時のバックアップ機能の確保や情報通信技術を活用したターミナルの高度化など、港湾利用への新たな対応が求められている。

4.大阪港湾局を共同設置、10 月 1 日より業務開始

大阪市と大阪府による共同設置となる「大阪港湾局」が 10 月 1 日にスタートする。港湾管理の一元化により港湾の国際競争力強化、利用者ニーズに合った使いやすい港を目指す。

大阪港湾局は大阪市を幹事団体とし、府港湾局と市港湾局の内部組織を統合する。10 月 1 日から大阪市港湾局が入っている A T C（アジア太平洋トレードセンター）ビルで大阪港湾局としての業務を開始する。大阪府港湾局の管理部門から市のみなし職員として 20 数名が加わる。またこれまで大阪府組織として機能してきた堺泉北港湾事務所、阪南港湾事務所等での府の現業業務は大阪港湾局管理の下で従来通り業務を行う。職員数は大阪市約 5 0 0 名、大阪府約 1 5 0 名で、合わせて約 6 5 0 名の組織になる。

大阪港湾局が管理するのは市管理の大阪港のほか、府が管理している堺泉北港、阪南港、並びに地方港湾。

大阪港湾局の設置効果については、▽府市一体となったスケールメリットを生かした防災機能の強化、▽情報と人材の共有によるポートセールスの強化、など。

なお大阪府・市で作業が進んでいる特別区制度（大阪都構想、本年秋に住民投票）への移行が決まれば、大阪港湾局は大阪府管理へと移行する（令和 7 年の予定）。

【港湾空港タイムス 09 月 07 日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：山田 安彦 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

川田 延也 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください